

自己資本の構成に関する開示事項
2022年12月末

株式会社しずおかフィナンシャルグループ(連結)

(単位:百万円、%)

CC1 : 自己資本の構成(銀行持株)				
国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2022年12月末	2022年9月末	CC2の 参照項目
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	909,171		
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	145,462		A+B
2	うち、利益剰余金の額	792,612		C
1c	うち、自己株式の額(△)	28,902		D
26	うち、社外流出予定額(△)	-		
	うち、上記以外に該当するものの額	-		
1b	普通株式に係る新株予約権の額	272		E
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	190,219		F
5	普通株式等Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分の額	-		
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	1,099,664		
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目				
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	30,432		
8	うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	-		
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	30,432		
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-		
11	繰延ヘッジ損益の額	187		
12	適格引当金不足額	-		
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-		
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-		
15	退職給付に係る資産の額	10,612		
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	20		
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-		
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	16,368		
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するもの に關連するものの額	-		
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に關連する ものの額	-		
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に關連するものの額	-		
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するもの に關連するものの額	-		
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に關連する ものの額	-		
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に關連するものの額	-		
27	その他Tier1 資本不足額	86,885		
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	144,506		
普通株式等Tier1 資本				
29	普通株式等Tier1 資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	955,157		
その他Tier1 資本に係る基礎項目				
30	31a	その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	
	31b	その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	
	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-	
34-35	その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	-		
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		
33	うち、銀行持株会社及び銀行持株会社の特別目的会社等の発行する資本調達 手段の額	-		
35	うち、銀行持株会社の連結子法人等(銀行持株会社の特別目的会社等を除く。)の発 行する資本調達手段の額	-		
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	-		
その他Tier1 資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-		
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-		
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	139		
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-		
42	Tier2 資本不足額	86,746		
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	86,885		
その他Tier1 資本				
44	その他Tier1 資本の額((ニ)-(ホ)) (ヘ)	-		
Tier1 資本				
45	Tier1 資本の額((ハ)+(ヘ)) (ト)	955,157		

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2022年12月末	2022年9月末	CC2の 参照項目
Tier2 資本に係る基礎項目				
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	-
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	-
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	-	-
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-	-	-
48-49	Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	-	-	-
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	-
47	うち、銀行持株会社及び銀行持株会社の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	-	-	-
49	うち、銀行持株会社の連結子法人等(銀行持株会社の特別目的会社を除く。)の発行する資本調達手段の額	-	-	-
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	2,159	-	-
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	1,050	-	-
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	1,108	-	-
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	2,159	-	-
Tier2 資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	-	-	-
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	-	-
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	88,905	-	-
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	-	-
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	88,905	-	-
Tier2 資本				
58	Tier2 資本の額((チ)-(リ)) (ヌ)	-	-	-
総自己資本				
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	955,157	-	-
リスク・アセット				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	6,197,819	-	-
連結自己資本比率及び資本バッファ				
61	連結普通株式等Tier1 比率((ハ)/(ヲ))	15.41%	-	-
62	連結Tier1 比率((ト)/(ヲ))	15.41%	-	-
63	連結総自己資本比率((ル)/(ヲ))	15.41%	-	-
64	最低連結資本バッファ比率	2.50%	-	-
65	うち、資本保全バッファ比率	2.50%	-	-
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファ比率	0.00%	-	-
67	うち、G-SIB/D-SIBバッファ比率	-	-	-
68	連結資本バッファ比率	7.41%	-	-
調整項目に係る参考事項				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	105,841	-	-
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	26,067	-	-
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-	-
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	1	-	-
Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項				
76	一般貸倒引当金の額	1,050	-	-
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	2,659	-	-
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	1,108	-	-
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	35,140	-	-
資本調達手段に係る経過措置に関する事項				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	-
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	-
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	-
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	-

CC1: 自己資本の構成(銀行連結)				
国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2022年12月末	2022年9月末	CC2の 参照項目
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	809,266	843,697	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	145,729	145,732	
2	うち、利益剰余金の額	663,536	789,628	
1c	うち、自己株式の額(△)	-	28,987	
26	うち、社外流出予定額(△)	-	62,675	
	うち、上記以外に該当するものの額	-	-	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	-	272	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	188,928	202,246	
5	普通株式等Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分の額	-	-	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	998,194	1,046,216	
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目				
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	30,208	30,637	
8	うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	-	-	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	30,208	30,637	
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-	
11	繰延ヘッジ損益の額	152	1,389	
12	適格引当金不足額	-	-	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	
15	退職給付に係る資産の額	10,612	10,503	
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	12	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	17,912	16,988	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するもの に関するものの額	-	-	
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関する ものの額	-	-	
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関するものの額	-	-	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するもの に関するものの額	-	-	
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関する ものの額	-	-	
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関するものの額	-	-	
27	その他Tier1 資本不足額	95,650	108,977	
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	154,536	168,509	
普通株式等Tier1 資本				
29	普通株式等Tier1 資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	843,658	877,707	
その他Tier1 資本に係る基礎項目				
30	31a	その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-
	31b	その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-
	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	-
		特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-	-
34-35	その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	-	378	
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
33	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	-	-	
35	うち、銀行の連結子法人等(銀行の特別目的会社等を除く。)の発行する資本調達手 段の額	-	-	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	-	378	
その他Tier1 資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	152	84	
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	
42	Tier2 資本不足額	95,497	109,271	
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	95,650	109,356	
その他Tier1 資本				
44	その他Tier1 資本の額((ニ)-(ホ)) (ヘ)	-	-	
Tier1 資本				
45	Tier1 資本の額((ハ)+(ヘ)) (ト)	843,658	877,707	

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2022年12月末	2022年9月末	CC2の 参照項目
Tier2 資本に係る基礎項目				
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	-	
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-	-	
48-49	Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	-	89	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
47	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	-	-	
49	うち、銀行の連結子法人等(銀行の特別目的会社を除く。)の発行する資本調達手段の額	-	-	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	1,924	2,329	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	438	1,008	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	1,486	1,321	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	1,924	2,418	
Tier2 資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	-	-	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	-	
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	97,422	111,690	
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	-	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	97,422	111,690	
Tier2 資本				
58	Tier2 資本の額((チ)-(リ)) (ヌ)	-	-	
総自己資本				
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	843,658	877,707	
リスク・アセット				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	6,009,590	6,155,780	
連結自己資本比率及び資本バッファ				
61	連結普通株式等Tier1 比率((ハ)/(ヲ))	14.03%	14.25%	
62	連結Tier1 比率((ト)/(ヲ))	14.03%	14.25%	
63	連結総自己資本比率((ル)/(ヲ))	14.03%	14.25%	
64	最低連結資本バッファ比率	-	2.50%	
65	うち、資本保全バッファ比率	-	2.50%	
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファ比率	-	0.00%	
67	うち、G-SIB/D-SIB/バッファ比率	-	-	
68	連結資本バッファ比率	-	6.25%	
調整項目に係る参考事項				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	95,722	100,367	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	6,869	27,293	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	1	2	
Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項				
76	一般貸倒引当金の額	438	1,008	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	1,084	2,525	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	1,486	1,321	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	34,175	34,897	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	

CC1：自己資本の構成(銀行単体)				
国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2022年12月末	2022年9月末	CC2の 参照項目
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	778,354	766,757	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	145,729	145,732	
2	うち、利益剰余金の額	632,624	712,688	
1c	うち、自己株式の額(△)	-	28,987	
26	うち、社外流出予定額(△)	-	62,675	
	うち、上記以外に該当するものの額	-	-	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	-	272	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	188,248	198,266	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	966,603	965,296	
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目				
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	30,826	31,084	
8	うち、のれんに係るものの額	-	-	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	30,826	31,084	
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-	
11	繰延ヘッジ損益の額	152	1,354	
12	適格引当金不足額	2,445	2,015	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	
15	前払年金費用の額	8,697	8,434	
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	12	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	18,419	18,018	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに 関連するものの額	-	-	
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に 関連するものの額	-	-	
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に 関連するものの額	-	-	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に 該当するものに 関連するものの額	-	-	
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに 限る。)に 関連する ものの額	-	-	
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに 限る。)に 関連する ものの額	-	-	
27	その他Tier1 資本不足額	99,962	118,445	
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	160,504	179,367	
普通株式等Tier1 資本				
29	普通株式等Tier1 資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	806,099	785,929	
その他Tier1 資本に係る基礎項目				
30	31a	その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-
	31b	その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-
	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	-
		特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-	-
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に 含まれる額	-	-	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	-	-	
その他Tier1 資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	162	96	
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	
42	Tier2 資本不足額	99,799	118,349	
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	99,962	118,445	
その他Tier1 資本				
44	その他Tier1 資本の額((ニ)-(ホ)) (ヘ)	-	-	
Tier1 資本				
45	Tier1 資本の額((ハ)+(ヘ)) (ト)	806,099	785,929	

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2022年12月末	2022年9月末	CC2の 参照項目
Tier2 資本に係る基礎項目				
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	-	
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-	-	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	389	374	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	389	374	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	-	-	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	389	374	
Tier2 資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	-	-	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	-	
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	100,189	118,723	
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	-	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	100,189	118,723	
Tier2 資本				
58	Tier2 資本の額((チ)-(リ)) (ヌ)	-	-	
総自己資本				
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	806,099	785,929	
リスク・アセット				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	6,108,666	6,124,911	
自己資本比率				
61	普通株式等Tier1 比率((ハ)/(ヲ))	13.19%	12.83%	
62	Tier1 比率((ト)/(ヲ))	13.19%	12.83%	
63	総自己資本比率((ル)/(ヲ))	13.19%	12.83%	
調整項目に係る参考事項				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	92,446	92,237	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	366	13,799	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-	
Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項				
76	一般貸倒引当金の額	389	374	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	1,020	983	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	34,871	34,976	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	